

第38回地域施設計画研究シンポジウム

<主催>建築計画委員会 施設計画運営委員会 地域施設計画小委員会

地域施設計画関係の研究や計画に係る人材は、建築計画、都市計画、農村計画、建築史などの広範囲な分野に及び、また全国の各地の地域性もあり、それらの各分野・各地域の研究、および計画者がそれぞれの研究や計画の成果を持ち寄り、議論を展開することにより、新たな研究や計画へと発展させる機会を得ることは、地域施設計画の関係者相互にとって大変意義深いと考える。シンポジウムでは、地域施設計画研究のこれまでの成果ならびに最新の研究成果の発表を行い、計画研究者ならびに計画実務者に有効な情報を提供する機会とする。

(期 日) 7月16日(木)～17日(金)

(会 場) オンライン開催(ZOOM)

(参加費) 会員 3,000円、会員外 4,000円、学生 1,000円

資料別売(送料込み) 会 員:4,000円

会員外:4,700円

※資料のみ申込はシンポジウム終了後、建築書店で購入できます。

(定 員) ~~60名~~→定員増やしました。

(申込方法) オンライン開催のため、要事前申込

申込み締切日(7月6日)・お支払期限(7月7日)

○Web申込み

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=636484>

(支払方法) ①クレジットカード決済

②現金書留

Web申込みのうえ、申込み完了メール(コピー可)用紙を参加費と併せて下記、問合せ先へご郵送ください。

※申込後の参加費払戻し、他シンポジウムへの参加費振り替えは致しませんので、ご注意ください。

(アクセス方法) 開催日前までにメールでお知らせ致します。

(建築 CPD) 1日目:6単位/2日目:4単位

(問合せ先) 〒108-8414

東京都港区芝 5-26-20

一般社団法人 日本建築学会 事務局事業グループ 及川宛

TEL:03-3456-2051 FAX:03-3456-2058 E-mail: oikawa@aij.or.jp

(懇親会) 日時:7月17日(金)19:00～20:00

場所:オンライン、アクセス方法は当日お知らせします

会費:無料、接続前にご自分用の飲食物をご用意ください。

プログラム(発表時間:1題あたり15分(発表10分、質疑5分)、○印は発表講演者)

■第1日 7月16日(木)

開会の挨拶(9:55～10:00)

歳森敦(筑波大学)

I. 医療・福祉施設(1)(10:00～11:00)

高木真人(京都工芸繊維大学)

1. ICU系病棟における看護師視点での患者のQOLと療養環境の評価に関する研究

○太田広奈(東京電機大学)・村川真紀・山田あすか

2. 救護施設に求められる機能と施設構成に関する研究

○神門侑子(東京大学)・松田雄二・鷺野史住・大野真太郎・亀屋恵三子

3. 看護小規模多機能型居宅介護事業所利用者の訪問看護利用実態と住まい方についての研究 一都内M事業所におけるケーススタディー

ゴティタンヴァン・○押尾萌加(東京電機大学)・山田あすか

4. 保育施設における空間構成とこどもの活動様態についての研究

一特に一室型保育施設での保育と活動の実態に着目して一

田邊伶夢・○チョウショウコウ(東京電機大学)・山田あすか

II. 医療・福祉施設(2)(11:00～12:15)

歳森敦(筑波大学)

5. 保育施設園庭におけるこども密度の変化にともなう運動量の変化に関する研究

○高木真人(京都工芸繊維大学)・寺田侑由・後藤加奈子・橋環・佐久間治

6. 特徴的な外部空間を持つ就学前保育施設における「記憶に残る場面」とその要因からみた施設環境 一就学前保育施設における成人の記憶に残る建築空間と活動場面に関する研究 その2—

伊藤美春・○山田あすか(東京電機大学)

7. 賃貸型保育所への改修における設計前後の実態調査

○藤田大輔(福井工業大学)・青木一実

8. 子ども食堂の運営と利用の実態および空間的特徴

一東京都で開催される子ども食堂を対象とした事例研究—

○加藤瑞基(東京電機大学)・出口寛子・山田あすか

9. 子どもの基礎運動能力が向上するための遊び環境づくりに関する研究

一園内の遊び環境における遊び含まれる36の動作の差異—

○西本雅人(福井大学)・日比野拓

III. 医療・福祉施設(3)(13:15～14:15)

中井孝幸(愛知工業大学)

10. 子どもを連れて利用できるコワーキングスペースの利用実態と空間構成に関する研究

○三浦研(京都大学)・潮田紘樹・三浦健・安田溪

11. 建築系高等教育機関における肢体不自由者の就学環境整備に関する研究 一全国アンケート調査及び車いすを用いたケーススタディーに基づく実態検証—

○山田義文(日本大学)

12. 在宅所における認知症高齢者の生活行為とスタッフの支援に関する研究

一利用者の介護度と生活行為に着目して—

○中島美登子(香川大学)

13. 移住による高齢期の住まい施設における立地特性と空間構成に関する研究 高瀬敦・○榎村賢(東京電機大学)・山田あすか・古賀章幸

IV. 社会教育施設(14:15～15:15)

西野辰哉(金沢大学)

14. 複合機能を持つ図書館における構想が建築空間と利用者のふるまいに及ぼす影響に関する研究 一5つの複合化した図書館を対象として—

○七野司(大阪大学)・末金優士・横田隆司・飯田匡・伊丹絵美子

15. 公共図書館と機能一体型の学校図書館における利用者同士の「活動領域」からみた居場所形成

○中村勇太(愛知工業大学)・中井孝幸

16. 複数図書館設置地域における施設サービスからみた使い分け利用の利用圏域

○駒田浩基(愛知工業大学)・中井孝幸

17. 私設図書館群における設立初期の開設動機と空間資源

一住民の図書館活動にみる地域ストックの形成に関する研究—

○三森弘(名古屋大学)

V. 各種施設(1)(15:15～16:30)

小篠隆生(北海道大学)

18. 滞在・居場所の観点から見たカフェの実態と位置付けに関する研究

○岩波宏佳(東京電機大学)・山田あすか

19. コミュニティカフェを運営する看護師がつくる精神障害者と地域住民の「つながり」形成に関する研究

○豊原大瑛(大阪大学)・松原茂樹・下田元毅・木多道宏

20. 郊外におけるコミュニティ拠点と利用実態に関する研究

一さいたま市の事例に関するケーススタディー—

○清水力(東京電機大学)・山田あすか

21. 社会人の居場所における利用行動特性の分析

一東京都市圏におけるWebアンケート調査に基づく実態分析—

○山田崇史(近畿大学)・長谷川慶幸

22. 大規模総合大学の食堂等テラス席に関する利用者の評価構造と街路に面している程度を表す指標の検討 一大学キャンパスの福利施設計画に関する研究(その3)一

○吉岡聡司(大阪大学)・西丸美愛子・横田隆司・飯田匡・伊丹絵美子

VI. 各種施設(2)(16:30～17:30)

中島美登子(香川大学)

23. 地区公園における住民の「過ごし方」に関する考察

一茅ヶ崎市立中央公園を対象として—

○三友奈々(日本大学)

24. 商店街における街路整備が来訪意識に及ぼす影響に関する研究

一福山市本通り商店街の街路整備を例に—

○朴鋪元(大阪大学)・伊丹絵美子・伊丹康二・横田隆司

25. 中欧・北欧・日本の火葬場設計デザインキーワードからみた葬送空間デザインの潮流

○藤枝秀樹(愛知産業大学)・武田至・中野裕正

26. 地域の葬送慣習を活かし地域性が感じられる火葬場計画

一日本初の「お別れメゾネット」の実践—広域静苑組合 越生斎場—

○武田至(火葬研)・中野裕正・戸塚千尋・田中広

■第2日 7月17日(金)

VII. 計画基礎(10:00～11:15)

吉村彰

27. 先行自治体からみる施設の評価方法とその役割

一公共施設再編の方法論に関する研究—

○久納恵太(日本大学)・大坊岳央・大崎幹史・門馬身悟・安藤淳一・古田莉香子・山岸輝樹・広田直行

28. 千葉県における学校施設再編計画の現状と課題

○大崎幹史(日本大学)・門馬身悟・久納恵太・大坊岳央・古田莉香子・安藤淳一・山岸輝樹・広田直行

29. 京都府内の中小自治体における公立小学校の再編事例から見た廃校利活用の実態

○後藤詩乃(京都工芸繊維大学)・倉橋一真・高木真人

30. 地域特性の差異による施設評価の項目と方法の比較研究
—公共施設再編の方法論に関する研究 その2—
○大坊岳央 (URリンケージ)・門馬身悟・久納恵大・大崎幹史・広田直行

31. 建物の設計寿命と使用期間のずれにより生じる問題点に対する建築計画上の
対応策
○吉村英祐 (大阪工業大学)・竹中一希

VII. 居住施設 (1) (11:15~13:15) 細田智久 (島根大学)

32. 郊外団地型分譲マンションにおけるセンター地区空き店舗活用に関する研究
○天野克也 (東京都市大学)

33. シェア居住における共用空間が社会環境形成に与える影響
—居住者の私物のあふれ出しに着目して—
○司馬麻未 (武庫川女子大学)・三好庸隆

34. 大学生を対象とした成長期の住環境の評価
—「振り返り」に基づいた住環境の有り様に関する研究(1)—
高橋愛香・○山田あすか (東京電機大学)

35. 郊外分譲戸建住宅地における統一された外構形態の変化とその影響要因
—大阪府堺市美原さつき野団地を対象として—
○伊丹絵美子 (大阪大学)・小林史佳・伊丹康二・横田隆司・飯田匡

VIII. 居住施設 (2) (13:15~14:15) 天野克也 (東京都市大学)

36. 空き家および過疎と各種統計指標の関連性についての研究
○山田崇史 (近畿大学)・桂暲太

37. 人口動態にみる是川団地 (青森県八戸市) の衰退要因
○馬渡龍 (八戸工業高等専門学校)・中村泰朗・河村信治

38. 超高齢化住宅地の持続的再生に向けた福祉転用マネジメントに関する研究
その1—日本・中国における超高齢化住宅地のベースライン調査—

- 森一彦 (大阪市立大学)・太田有美・杉山正晃・加藤悠介・李斌
39. コンパクト・ヴィレッジ構想を進める鳥取県日南町における各集落の公共施設
等の配置状況に関する研究

○細田智久 (島根大学)・古川湧也・三島幸子

IX. 集合施設 (14:15~14:45) 横田隆司 (大阪大学)

40. 公民連携事業で改修された大型の木造建築物の活用による地域の交流拠点
形成に関する事例研究
—NPOの保存活用運動に始まる「旧八女郡役所」活用の取り組み—

○内野絢香 (熊本大学大学院)・加藤浩司

41. 「九重の竹テント」@KUJU MARKET
—梅雨時に行う休校の小学校を会場としたマルシェイベントの仮設テント—

○多田正治 (多田正治アトリエ)

- 閉会の挨拶 (14:45~14:50) 小篠隆生 (北海道大学)